

No.	012	—	1014	事務事業名	ごみ収集事業	細事務事業名	ごみ収集事業	公的関与	1				
PLAN	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyohozen@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	3 環境施策の総合的推進		主要施策	(4)ごみ減量・リサイクルシステムの構築				
	事業の対象	東温市民				根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
	事業の目的	最終的	廃棄物の排出抑制及び再生利用を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めます。			今年度	燃やすごみの排出抑制及びリサイクル率の向上を図ります。						
	活動内容	①	家庭から排出される廃棄物の収集を行います。			④	リサイクルの方法を広報し、分別排出について意識向上を図ります。						
		②	収集した廃棄物を適正な方法で処分します。			⑤							
		③	燃やすごみ(食品ごみ)の減量に関して意識向上を図ります。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
		リサイクル率		資源化量/処理量×100		%	目標 18	18	18	—			
1人1日当たりの燃やすごみ排出量		本市一般廃棄物処理基本計画において設定しております。		g	目標 407	405	403	—					
					実績 17	16							
					実績 397	396							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	衛生			費			
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	9,440千円	12,304千円	12,169千円								
		一般財源	204,843千円	202,123千円	208,319千円								
	計(A)	214,283千円	214,427千円	220,488千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300人	1,789千円	0.300人	1,804千円	0.300人	1,839千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		216,072千円	216,231千円	222,327千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	高齢世帯の増加に伴い、ごみ出し困難者に対する対策が今後必要になってくると考えます。												
有効性	現在の分別形態において、資源ごみのリサイクルが確実に実行されています。また、「食品ごみ」の減量について、広報誌、ホームページ、どうおんメール等で啓発を行っており、今後ごみの減量に向けて期待がもてます。												
達成度	ごみの総排出量は減量していますが、リサイクル率については、民間における資源ごみ回収の取組が広がっており、横ばい状態となっています。												
効率性	家庭から排出される廃棄物の収集から運搬、処分、再資源化について、適正な処理がなされています。												
当面の課題	食品ごみの減量・リサイクル率の向上と、高齢者世帯等ごみ出し困難者に対する支援が課題です。												
改革計画	燃やすごみの中でも、減量に取り組みやすい食品ごみ(食べ残しや手付かず食品)に焦点を当てて、広報誌等で啓発を行います。												
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	リサイクル率の向上に向けて、更なる取組を進めてください。「3010運動」の啓発活動により、食品ロスの減量に取り組んでください。※「3010運動」とは、会食、宴会席での食べ残しを減らす運動です。												